

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013704 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月19日	(金)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	Cエリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H1、H2、H4N、J4、J7タンクエリア			2020/6/4	2020/6/4	2020/6/3			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/6/2	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-15B		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0376
				2020/6/4
調整後保管日時		2020年6月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/6/19 9:30	0.8 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/6/19 9:30	0.4 m ²			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/6/19 9:30	0.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年6月15日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2020/6/5	2020/6/5	2020/6/4	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/6/4	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号	075		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ペットボトル	A	02	D	A	1 m ³	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2	雑可燃テープ	A	04	D	A	1 m ³	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
3	発泡スチロール	A	02	D	A	3 m ³	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による
保管日時変更の場合6/10、6/12、6/19以外希望

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0395
				2020/6/5
調整後保管日時		2020年6月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/15 9:30	1 m ³			1
	2	1	雑可燃テープ ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/15 9:30	0.7 m ³			1
	3	1	発泡スチロール ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/15 9:30	2.5 m ³			1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月15日		(月)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2020/6/5	2020/6/5	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/4	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号	075	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1 紙	A	01	D	A	1 m ²	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2 ビニール	A	02	D	A	4 m ²	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	3					m ²			
	4					m ²			
5					m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による 保管日時変更の場合6/10、6/12、6/19以外希望									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0396
				2020/6/5
調整後保管日時		2020年6月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/6/15 9:30	0.7 m ²			1
	2	1	ビニール④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/6/15 9:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴			
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年6月15日	(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/6/5	2020/6/5	2020/6/4		
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2020/6/4	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号		
記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1 紙	A	01	D	A	1 m ³	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2 ダンボール	A	01	D	A	4 m ³	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	3					m ³			
	4					m ³			
5					m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による
保管日時変更の場合6/10、6/12、6/19以外希望

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0397
				2020/6/5
調整後保管日時		2020年6月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/6/15 10:00	0.8 m ³			1
	2	1	ダンボール ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/6/15 10:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月19日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンクリブレイス関連工事								
	発生場所	G1エリア						2020/6/5	2020/6/5	2020/6/5
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-64		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
1	紙・ウエス類	A 01	D	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
3	可燃物その他	A 04	D	B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
4					m ²					
5					m ²					
企業殿持込み										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0398
調整後保管日時				2020年6月19日 9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/19 8:40	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/19 8:40	0.1 m ²			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/19 8:40	0.3 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0022

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月16日		(火)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G5エリアタンクリプレイス関連工事							
	発生場所	G5タンクエリア他					2020/6/5	2020/6/5	2020/6/5
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/6/4	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-68	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	木材類	A 03	D A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	草	A 04	W A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3				m ³					
4				m ³					
5				m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0400
				2020/6/5
調整後保管日時		2020年6月16日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 8:00	0.5 m ³			1
	2	1	草④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 8:00	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012912 - 0016

作業主管理	保管希望日時	2020年6月15日		(月)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	仮設電源設備除却工事											
	発生場所	⑥-2仮設高圧変圧器盤～SFP切替盤他						2020/6/8	2020/6/8	2020/6/8			
	作業主管G	電気設備建設グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
線量測定	線量測定年月日	2020/6/5		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-68		
	No.	保管物名				※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
						①						②	③
1	難燃物その他				C 04 D A	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無				
2						m ²							
3						m ²							
4						m ²							
5						m ²							
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0407
				2020/6/8
調整後保管日時		2020年6月15日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-163	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(→H)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/15 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0016

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月16日	(火)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	仮設電源設備除却工事								
	発生場所	⑥-2仮設高圧変圧器盤～SFP切替盤他			2020/6/8	2020/6/8	2020/6/8			
	作業主管G	電気設備建設グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2020/6/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
							F1-ICWBL-68			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物その他	C	04	D	A	5 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0408
				2020/6/8
調整後保管日時		2020年6月16日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-163	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(→H)④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月17日		(水)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託									
	発生場所	メガフロート					2020/6/8	2020/6/8	2020/6/8		
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/4/27	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117			
記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	木材	A	03	D	A	3 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0419
				2020/6/8
調整後保管日時		2020年6月17日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/17 8:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月17日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託								
	発生場所	メガフロート			2020/6/8	2020/6/8	2020/6/8			
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/4/27	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117		
※カテゴリー	No.	※カテゴリー			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ブレードホース	C	03	D	B	3 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2	難燃物その他	C	04	D	A	0.2 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	3	ゴム類	C	01	D	A	0.3 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	4	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	0.3 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
5	難燃シート類	C	02	D	A	0.2 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0420
				2020/6/8
調整後保管日時		2020年6月17日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2		ICWBL	F1-ICWBL-163
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ブレードホース (→H) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/17 8:30	3 m ²			2
	2	1	難燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/17 8:30	0.01 m ²			2
	3	1	ゴム類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/17 8:30	0.1 m ²			1
	4	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/17 8:30	0.1 m ²			1
	5	1	難燃シート類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/17 8:30	0.02 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014592 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月15日		(月)	11:00	承認	審査	作成							
	作業件名	1~4号機 高レベル放射性滞留水設備運営業務委託													
	発生場所	Cエリア(高レベル放射性滞留水設備(RO)) (GN-27 西)					2020/6/9	2020/6/4	2020/6/4						
	作業主管G	運用支援グループ			監理員	TEL									
	元請会社				担当者	TEL									
	線量測定年月日	2020/6/4	測定者		測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICWBL-22						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
		①	②	③											
	1	キュービテナー梱包段ボール	A	01	D	A	2	m	0.007	mSv/h	0.007	mSv/h	無		
	2	空キュービテナー(35Lポリ袋入)	A	02	W	A	2	m	0.007	mSv/h	0.007	mSv/h	無		
	3							m							
	4							m							
	5							m							
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0427
				2020/6/9
調整後保管日時		2020年6月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	キュービテナー梱包段ボール④	2	μSv/h	2	μSv/h	エリアP1(屋外)	2020/6/15 11:00	1.6	m		1
	2	1	空キュービテナー(35Lポリ袋入)④	2	μSv/h	2	μSv/h	エリアP1(屋外)	2020/6/15 11:00	0.7	m		1
											m		
											m		
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6010112 - 0002
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作業主管理	保管希望日時	2020年6月15日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 中央交差点駐車場 (GS-18)					2020/6/9	2020/6/9	2020/6/9	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定	線量測定年月日	2020/5/28	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	411	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
		①	②	③						
	1	伐採木(枝・葉)	D	02	D	A	4 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ³			
入欄メモ	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0432
				2020/6/9
調整後保管日時		2020年6月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(枝・葉)				エリアV(伐採木)	2020/6/15 8:40	3 m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月15日	(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 中央交差点駐車場 (GS-18)			2020/6/9	2020/6/9	2020/6/9			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	伐採木(枝・葉)	D	02	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0433
				2020/6/9
調整後保管日時		2020年6月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(枝・葉)				エリアV(伐採木)	2020/6/15 10:00	3 m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014592 - 0006

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月18日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雑固体焼却施設運転 床材交換								
	発生場所	雑固体焼却設備建屋								
	作業主管G	運用支援グループ				監理員	TEL			
	元請会社	東京電力HD				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/9	測定者		測定器名	L-ICW-345	管理番号	F1-ICW-081		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	耐圧ホース1本 4m	C	03	D	A	1 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0434
				2020/6/9
調整後保管日時		2020年6月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-154	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース1本 4m (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 11:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012502 - 0011

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月15日		(月)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	運営設備G直営業務(2020)							
	発生場所	No1危険物屋外貯蔵所				2020/6/10	2020/6/10	2020/6/10	
	作業主管G	運用支援グループ			監理員	TEL			
	元請会社	運用部 運用支援G			担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/4	測定者			測定器名	ICW	管理番号	
	F1-ICW-061								
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	伐採木	D	01	D	A	3 m	0.007 mSv/h	0.008 mSv/h	無
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0442
				2020/6/10
調整後保管日時		2020年6月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木				エリアM	2020/6/15 10:50	2 m			
									m			
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
				状態	D:乾燥, W:湿気有			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月16日	(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/6/10	2020/6/10	2020/6/10		
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/6/9	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号		
							268		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	紙	A 01	D A	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
5				m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による 保管日時変更の場合 6/19以外希望									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0443
				2020/6/11
調整後保管日時		2020年6月16日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 9:30	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年6月16日	(火)	9:30	承認	審査	作成								
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務													
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/6/10	2020/6/10	2020/6/10								
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL										
	元請会社			担当者	TEL										
G記入欄	線量測定年月日	2020/6/9	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号 268								
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率					
			①	②	③										
			1 紙	A 01	D A						1 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
			2 ダンボール	A 01	D A						4 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
3					m ³										
4			m ³												
5			m ³												
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による 保管日時変更の場合 6/19以外希望														

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0444
				2020/6/11
調整後保管日時		2020年6月16日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 9:30	0.7 m ³			1
	2	1	ダンボール ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 9:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月16日		(火)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2020/6/10	2020/6/10	2020/6/10
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/9	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号	268	
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	ビニール	A 02	D A	1 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2	ペットボトル	A 02	D A	4 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	3				m ³				
	4				m ³				
5				m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による 保管日時変更の場合 6/19以外希望									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0445
				2020/6/11
調整後保管日時		2020年6月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 10:00	1 m ³			1
	2	1	ペットボトル ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 10:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0446
				2020/6/11
調整後保管日時		2020年6月16日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年6月16日		(火)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/6/10	2020/6/10	2020/6/10	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/9	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号	268	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	ビニール	A 02	D A	1 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2	発泡スチロール	A 02	D A	4 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	3				m ²				
4				m ²					
5				m ²					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による
保管日時変更の場合 6/19以外希望

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 10:00	0.2 m ²			1
	2	1	発泡スチロール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/16 10:00	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	状態	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月16日	(火)	10:00	承認	審査	作成													
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務																		
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 中央交差点駐車場 (GS-18)			2020/6/11	2020/6/11	2020/6/11													
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL															
	元請会社			担当者	TEL															
	線量測定年月日	2020/5/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号													
							411													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	伐採木(枝・葉)	D						02	D	A	4	m ³	3	μ Sv/h	3	μ Sv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0449
				2020/6/11
調整後保管日時		2020年6月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(枝・葉)				エリアV(伐採木)	2020/6/16 9:50	4 m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年6月18日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】								
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋				2020/6/15	2020/6/15	2020/6/15		
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/6/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-3		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
1	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.2 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無	
2	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無	
3	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無	
4	難燃シート	C	02	D	B	0.5 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無	
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0454
				2020/6/15
調整後保管日時		2020年6月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	リ-ICW-286
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 10:30	0.1 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 10:30	0.5 m ²			1
	3	1	ゴム類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 10:30	0.01 m ²			1
	4	1	難燃シート④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 10:30	0.02 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年6月18日		(木)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/6/15	2020/6/15	2020/6/15			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/6/11	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号	294			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	ビニール	A	02	D	A	4 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	タバコ	A	04	D	A	1 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による 保管日時変更の場合 6/19以外希望										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0455
				2020/6/15
調整後保管日時		2020年6月18日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	リ-ICW-286
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 9:50	2.7 m ²			1
	2	1	タバコ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 9:50	0.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月18日		(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/6/15	2020/6/15	2020/6/15			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/6/11	測定者			測定器名	リ-ICW	管理番号	294		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	ダンボール	A	01	D	A	3 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	ペットボトル	A	02	D	A	2 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による
保管日時変更の場合 6/19以外希望

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0456
				2020/6/15
調整後保管日時		2020年6月18日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	リ-ICW-286
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 9:50	2.8 m ³			1
	2	1	ペットボトル ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 9:50	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月18日	(木)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/6/15	2020/6/15	2020/6/15				
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/6/11	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号	294			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙	A	01	D	A	5 m ³	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による 保管日時変更の場合 6/19以外希望											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0457
				2020/6/15
調整後保管日時		2020年6月18日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	リ-ICW-286	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 10:30	3.1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年6月18日	(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託							
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫			2020/6/15	2020/6/15	2020/6/12		
	作業主管G	固体廃棄物グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/6/11	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-097		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D A	5 m ³	0.2 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0460
				2020/6/16
調整後保管日時		2020年6月18日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	IJ-ICW-286	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 10:30	3.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月19日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫			2020/6/16	2020/6/16	2020/6/12			
	作業主管G	固体廃棄物グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/6/11	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-097		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	可燃物その他	A	04	D	A	1 m	0.2 μSv/h	1.5 μSv/h	無	
2	紙・ウイス類	A	01	D	A	2 m	0.2 μSv/h	2 μSv/h	無	
3	紙・ウイス類	A	01	W	A	2 m	0.2 μSv/h	20 μSv/h	無	
4						m				
5						m				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0465
				2020/6/16
調整後保管日時		2020年6月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/19 10:00	0.8 m			1
	2	1	紙・ウイス類 ④	2 μSv/h	20 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/19 10:00	1.8 m			1
	3	1	紙・ウイス類 ④	2 μSv/h	80 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/19 10:00	1.4 m			1
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウイス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業主管理	保管希望日時	2020年6月15日		(月)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)									
	発生場所	定検機材倉庫A棟					2020/6/15	2020/6/15	2020/6/15		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
線量測定	線量測定年月日	2020/6/15	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,50			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
		1	フランジタンク片天板 (180089)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
		2						m ²			
入欄メモ	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。
20ftコンテナに詰込み、保管致します。→AAエリアへ保管

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	06	—	0015
調整後保管日時				2020年6月15日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片天板 (180089)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/6/15 11:10	21 m ²		180089	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業主管理	保管希望日時	2020年6月16日		(火)	11:00	承認	審査	作成												
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)																		
	発生場所	定検機材倉庫A棟					2020/6/16	2020/6/16	2020/6/16											
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
線量測定	線量測定年月日	2020/6/16	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,50												
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	フランジタンク片 側板(180053)	B						11	D	A	21	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
		2																		
3																				
4																				
5																				
メモ	線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管																			

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	06	—	0016
				2020/6/16
調整後保管日時		2020年6月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h			21	m ²			
	1	1	フランジタンク片 側板(180053)	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	エリアAA	2020/6/16 11:10	21	m ²		180053	1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メモ																

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月18日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)								
	発生場所	定検機材倉庫A棟				2020/6/18	2020/6/18	2020/6/18		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,50		
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	フランジタンク片 天板(180075)	B 11	D A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
	2				m ²					
	3				m ²					
	4				m ²					
5				m ²						
線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。 20ftコンテナに詰め込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	06	—	0018
				2020/6/18
調整後保管日時		2020年6月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片 天板(180075)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/6/18 11:20	21 m ²		180075	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月19日		(金)	11:00	承認	審査	作成						
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)												
	発生場所	定検機材倉庫A棟				2020/6/19	2020/6/19	2020/6/19						
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL								
	元請会社				担当者	TEL								
	線量測定年月日	2020/6/19	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,50						
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③										
		1	フランジタンク片側板 (180086)	B		11	D	A	21 m ²			0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
		2												
		3												
		4												
5														
線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。AAエリアへ保管														

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	06	—	0019
				2020/6/19
調整後保管日時		2020年6月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板 (180086)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/6/19 11:00	21 m ²		180086	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2020年6月18日	(木)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】									
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋			2020/6/15	2020/6/15	2020/6/15				
	作業主管G	共用機械設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
線量測定年月日	2020/6/12	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-3			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物その他(空調系フィルタ)	B	10	D	B	2 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 固体廃棄物G 氏と調整済み。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	06	—	0029
				2020/6/15
調整後保管日時		2020年6月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(空調系フィルタ) ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/18 10:20	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。